

～元気なならっ子を育てるために～  
 大切にしたいのは、「健康な体」と「学びに向かう心」  
 生活リズムを整え、健康な体を作りましょう。褒めること、考えることで学びに向かう心は育ちます。

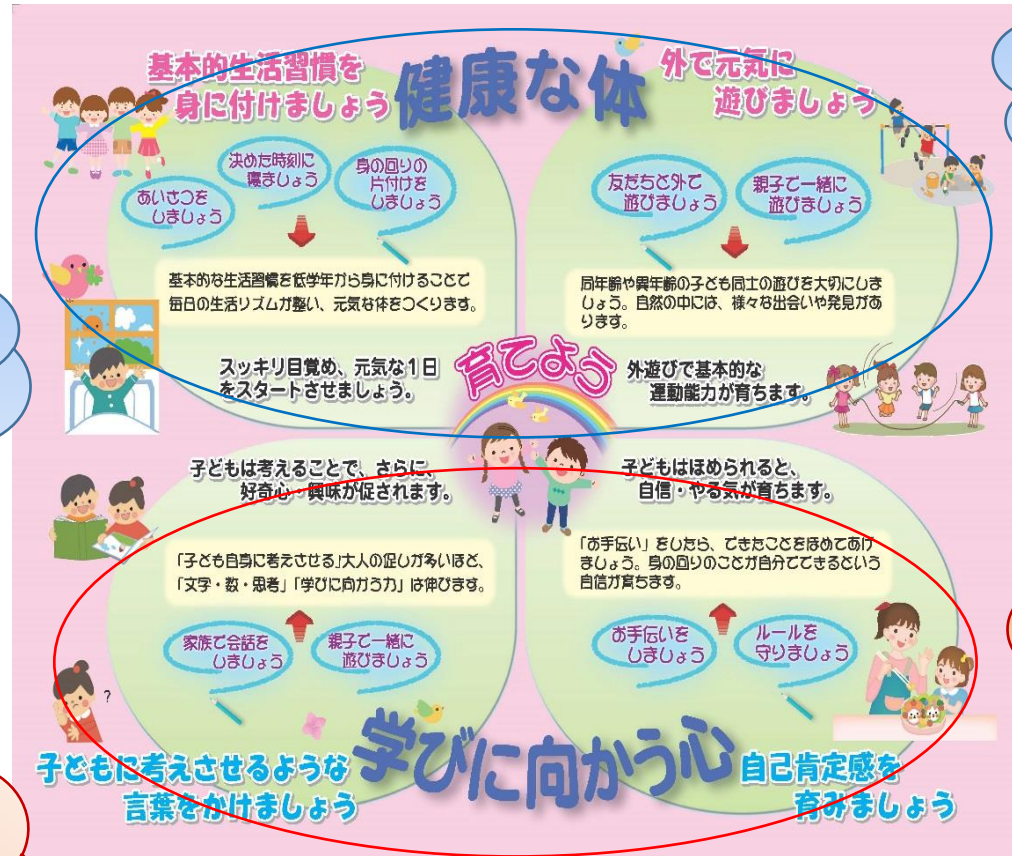
健康な体は、生きていく土台をつくること

① 基本的な生活習慣を身に付けましょう

幼児期から小学校低学年で身に付けた習慣が、その後の生活習慣形成の基礎となります。

③ 子どもに考えさせるような言葉をかけましょう

子どもの疑問や好奇心に対して、すぐに答えを出したり、無視したりするのではなく、「どうしてかな」「調べてごらん」というような考えさせる言葉掛けが大切です。



外遊びで基本的な運動能力が育つだけでなく、自然の中でたくさんの出会いや発見があります。

② 外で元気に遊びましょう

④ 自己肯定感を育みましょう

子どもは、大人から認められると、自信ややる気が出ます。そして、自分のことが好きな子どもが育ちます。

「健康な体」と「学びに向かう心」は、家庭での親子の良好なコミュニケーションの中で育まれます。

学びに向かう心は、学習の土台となる意欲・態度をつくること

